



学校だより第2号

令和7年5月1日

新宿区立戸塚第三小学校



ながれ

100th Anniversary

挨拶は魔法の言葉

副校長

新年度がスタートして約1か月が過ぎ、子供たちも新しい担任、学級の雰囲気にも慣れてきた頃かなと思います。しかし、その反面、今までの緊張が疲れとなって現れる時期でもあります。ゴールデンウィーク期間中に気分転換を図り、また明るく元気に学校生活を送れるよう、エネルギーをチャージしてきてください。

先日、プロティで児童の登校を見守っていると、以前にも増して、挨拶をしてくれる子が増えました。また、廊下や階段ですれ違ったときも、挨拶をしてくれるようになり、私も今まで以上に気持ちよく毎日を送ることができています。

「挨拶は魔法の言葉」だとよく言われます。たった一瞬、たった一言の簡単な言葉で、心がさわやかになったり、幸せな気持ちになったりするからです。なぜ挨拶にそんな力があるのでしょうか？それは、挨拶がすべて相手に伝える言葉だからです。「そこにあなたがいることを知っています、あなたを認めています」と相手に伝えているのです。気持ちのいい挨拶をされて、元気になったり、嬉しくなったりした経験は、誰しもあるのではないのでしょうか。たった一言の挨拶は、自分が思っている以上に周りに影響を与えているのです。

挨拶は、人と人をつなぐ大切な言葉です。子供たちの元気な挨拶が響く、活気溢れる戸塚第三小学校にしていきたいです。



異動・退職した教職員の言葉



--

--

--

--

--

--